

会議録

会議の名称	川島町学校規模適正化検討委員会第9回会議	
開催日時	平成26年4月30日(水) 午後1時30分～2時40分	
開催場所	川島町民会館 1階 研修室	
議題	(1) 会議録署名委員の指名 (2) 川島町立小学校規模適正化基本方針（報告）案について (3) その他	
公開・非公開の別	公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委員	第1号委員 加藤静一、梶野賀一郎、栗原 保 第2号委員 岡部登一、鈴木俊夫、伊藤禎章、小久保 彰 第3号委員 岡部俊夫、山崎 武 第4号委員 蓮見重人 第5号委員 三田茂克、染矢洋文、大畑 修 第6号委員 藤間文隆、矢部京子、山口扶由子
	事務局職員	教育総務課 渡辺英夫、山崎清美、向後正隆
配布資料	資料1 川島町学校規模適正化検討委員会第8回会議録 資料2 川島町立小学校規模適正化基本方針（報告）案	
審議会等の内容・概要		
1 開会のことば	教育総務課長	
2 あいさつ	加藤会長	
3 前回会議の会議録について（報告）		
4 議事		
(1) 会議録署名委員の指名	<ul style="list-style-type: none"> ・山口扶由子委員と梶野賀一郎委員を指名した。 	
(2) 川島町立小学校規模適正化基本方針（報告）案について		
(3) その他		
【質疑】		
議長・事務局より、資料の説明をお願いします。		
課長・《資料2について説明》		
議長・ただいまの事務局からの説明に対して意見がありましたら、お願ひいたします。		
委員・10ページに「三保谷小学校や八ッ保小学校、小見野小学校では今後6年間の推計で複式学級の編制となる可能性が見込まれており」とあるが、データがあったほうが説得力があるので、第7回会議の資料3児童数予測をつけたほうがいい。それから、「いずれかの学校を増改築して教室を確保した上で、」のところも同じく、教室数のデータがあったほうがいい。第7回会議の資料4に小学校の保有教室が出ているのでこれをつけたほうがいい。		
・それと、「4地区の中心的な場所にあり周囲の環境も整っている八ッ保小学校」とあるが、中心的な場所というだけでは語弊があるかもしれない。地理的な意味で中央だとわかるように記述したほうがいい。また、何が整っているのか具体的に明示したほうがいい。		
議長・特に、ご意見がなければ、ご指摘いただいた点については、資料の添付あるいは記		

述を変更することにいたします。

委員・これまで委員から出てきた意見が、この報告書の中にていねいに反映されていると感じている。よくまとめられていると思う。

委員・過日(4/8)の小委員会でもいろいろ議論されたことが十分に文言として載っている。また、データ資料も加えることは大事なのでお願いしたい。

委員・統合する場合の学校用地という点で、既存の公共用地を利用するということがこの報告書に入っていない。例えば、平成の森公園の一部を削るとか、総合運動場を使うとかという意見は前にも出ていたが記述しないのか。

課長・現在、使用目的が明確になっている平成の森公園や総合運動場などの公共用地を使うには、新規の用地を取得するのと同様、相当な理由や期間が必要になります。やはり、既存校を利用していくのが最短な方法かと思います。

議長・具体的な話にもなりますが、視点を変えれば生涯学習推進のまち宣言をしている町であるし、こういった施設はまだ足りないのでないかとも考えます。とすれば、新たな場所に用地を求めていくのがベターでないかと思います。

委員・私が言いたいのは、早く4校を統合しなくてはいけないのだから、その用地として一時的でいいので既存の公共用地は使えないのかということである。

課長・既存の学校を使うのも、委員会の総意である「新たな場所に小学校を建築する」までの一時的なものになると思います。4校をまとめるという意味では、既存校の用地がいいのではないかということで整理させてもらっていますのでご理解をお願いします。

委員・基本的にはまとめていただいた方向でいいと思うが、11ページの検討視点に「保護者等の参集のしやすさ」という点をさらに加えるといいのではないか。学校行事や緊急時に保護者等が行きやすいということも重要な視点になると思うので、この点を1項目増やすことにしたらどうか。さらに、項目の順番であるが、(5)児童の心のケアを3番目にし、4番目に私が言った視点を加え、(5)は小学校の統合による跡地・施設利用、(6)は小学校と地域の関係とし、現在の(6)は(7)としたらどうか。

議長・特に、ご意見なければ提案のあったとおりにしたいと思います。文言については、私と事務局で整理をしたいと思います。

委員・冒頭に指摘された「4地区の中心的な場所」という表現だが、「他の3地区に隣接している」という表現にしたらどうか。また、心配しているのは後援会組織である。統合した場合、学校が地域の中の身近な存在でなくなると、これまでと同じように地域での運営はできないのではないか。11ページの(4)小学校と地域の関係についての中にも「後援会」という字が無くてさみしい感じがする。

委員・最初はどうなるかと思ったが、それぞれの委員が知恵を出し合い、いい方向にまとまっていったのではないか。今日の修正点も含めて直した報告書は、いい報告書になると思う。いろいろな立場の人が集まって話し合うということはいいことだとつくづく感心した。

副会長・よくまとまっていると思う。ただ、あくまでも検討委員会の総意は、10ページの上から3行に凝縮されているということです。最終的には新しい小学校を建築するという目標に対して、現状を開拓するために一時的に既存の小学校を利用して統合していくということですが、この点については委員の皆さんもご理解いただいていると思います。ぜひ、こういう形で今後進めてもらえたらいなと思います。

議長・研究会を含めれば足掛け3年にわたってご協議いただきまして、今日に至ったわけですが、まさに、百人百聞という感じでございます。しかし、帰するところは、子供の幸せのため、子供の教育のためにいうところになるのではないかと思います。まだまだ、論ずるところ、議するところはあるかと思いますが、ご意見がある場合には、事務局を通して教育委員会に具申していただければありがたいと思います。ぜひ、川島町に新しい学校教育の風が吹くように祈念をしながら、この会を閉じた

いと思います。大変、長い間、ご協力ご協議をいただきましてありがとうございました。

課長・大変、長い間ありがとうございました。今日、いただいたご意見をもとに修正させていただきまして、会長から教育委員会に報告をしていただきますのでご了解願います。

5 閉会のことば 岡部副会長

署名	梶野賀一郎 山口扶由子	印
		印